

# 野口のタネ / 野口種苗研究所 野口 勲氏 講演



## 「いのちの種を未来に」

一代交配種が主流の現代農業の時代、かたくなに固定種を取り扱われている野口種苗研究所。自然の営みの流れに添った農法を行う当倶楽部において、自家採種は基本であり、財産でもあります。今回は当倶楽部へも提供させていただいている「野口のタネ」の野口勲氏をお招きして、いのちの種についてご講演いただきます。是非、ご参加ください！

日時：平成 23 年 2 月 27 日 (日)  
13:30 ~ 16:00 (開場 13:00)

場所：鎌田区民センター 2F 絵画講習室

鎌田区民センター：  
東京都世田谷区鎌田 3-35

(二子玉川駅・成城学園駅から成城学園行もしくは二子玉川駅行バス・砧南中学校下車徒歩4分)

講師：野口 勲氏 (野口種苗研究所)

プロフィール：

東京都青梅市生まれ。ほどなく父の再招集で父の郷里・埼玉県飯能市に移住。成城大学文芸学部へ入学するが2年のとき、虫プロ出版部入社のため中退。手塚治虫の担当漫画編集者となる。虫プロ退職後も出版編集業を続けるが、やがて家業の種苗業を手伝ったり、みかど育種農場で育種の研修を受けたりして種屋の三代目を受け継ぐ。伝統野菜消滅の危機を感じ、地元はもちろん、全国各地の固定種の種を取り扱い、頒布を主力にする。第33回山崎記念農業賞受賞(2008年)。NPO 法人日本有機農業研究会などの市民団体・学校・自然食品店関係などから固定種の野菜と種の意義、価値などについての講演要請が多い。野口種苗 HP：<http://noguchiseed.com/>

参加費：一般¥1,500 (当会員¥1,000 要事前申込・定員 20 名)

申込・問合せ：[info@being-japan.com](mailto:info@being-japan.com) (ブログでも受付中!)

ファシリテーター：タカどん (せたがや自然農実践倶楽部)